

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2012-53565

(P2012-53565A)

(43) 公開日 平成24年3月15日 (2012.3.15)

(51) Int.Cl.
G06F 17/30 (2006.01)F I
G06F 17/30 340Zテーマコード (参考)
5B075

審査請求 有 請求項の数 6 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願2010-194205 (P2010-194205)
(22) 出願日 平成22年8月31日 (2010.8.31)(71) 出願人 000003562
東芝テック株式会社
東京都品川区東五反田二丁目17番2号
(74) 代理人 100089118
弁理士 酒井 宏明
(72) 発明者 鹿埜 和生
静岡県伊豆の国市大仁570番地 テック
インフォメーションシステムズ株式会社内
Fターム (参考) 5B075 ND20 NK02 PP03 PP13 PP22
PQ02 PQ15 PQ46 PR03 UU40

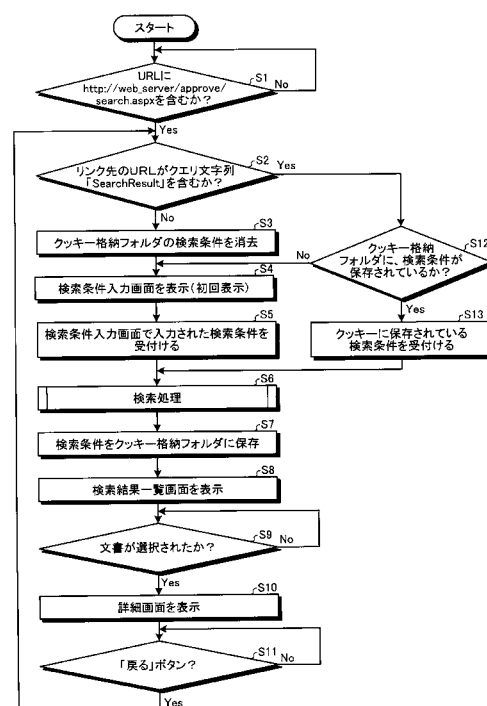
(54) 【発明の名称】 情報処理装置、情報処理システムおよびプログラム

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 詳細画面から検索結果一覧画面に戻る場合に、最新の検索結果を自動的に表示させる。

【解決手段】 検索条件受付手段は、検索条件入力画面から、検索条件を受付ける。検索手段は、受付けた前記検索条件によって検索処理を行う。表示制御手段は、検索結果を検索結果一覧画面に表示させる。詳細画面表示手段は、前記検索結果一覧画面において一部の前記検索結果に対する選択を受付けた場合に、前記一部の検索結果に関する詳細情報を示す詳細画面を表示させる。変更受付手段は、前記詳細画面から前記詳細情報の変更を受付ける。受付手段は、前記詳細画面から前記検索結果一覧画面に戻る操作を受付ける。前記検索手段は、さらに、前記受付手段が前記戻る操作を受付けた場合に、前記検索条件受付手段が直前に受付けた前記検索条件を用いて検索処理を行う。前記表示制御手段は、さらに、前記検索手段が行った検索結果を、前記検索結果一覧画面に表示させる。

【選択図】 図11



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

検索条件入力画面から、検索条件を受付ける検索条件受付手段と、
受付けた前記検索条件によって検索処理を行う検索手段と、
検索結果を検索結果一覧画面に表示させる表示制御手段と、
前記検索結果一覧画面において一部の前記検索結果に対する選択を受付けた場合に、前記一部の検索結果に関する詳細情報を示す詳細画面を表示させる詳細画面表示手段と、
前記詳細画面から、前記詳細情報の変更を受付ける変更受付手段と、
前記詳細画面から前記検索結果一覧画面に戻る操作を受付ける受付手段と、
を備え、
前記検索手段は、前記受付手段が前記戻る操作を受付けた場合に、前記検索条件受付手段が直前に受付けた前記検索条件を用いて検索処理を行い、
前記表示制御手段は、前記検索手段が行った検索結果を、前記検索結果一覧画面に表示させること、
を特徴とする情報処理装置。

10

【請求項 2】

前記検索条件受付手段は、受付けた前記検索条件をクライアント装置の記憶手段に格納し、
前記検索手段は、前記直前に受付けた前記検索条件として、前記クライアント装置の記憶手段が記憶する前記検索条件を用いて前記検索処理を行うこと、
を特徴とする請求項 1 記載の情報処理装置。

20

【請求項 3】

前記検索条件受付手段は、受付けた前記検索条件をクライアント装置のクッキー格納フォルダに格納し、
前記検索手段は、前記クッキー格納フォルダに格納された前記検索条件を用いて前記検索処理を行うこと、
を特徴とする請求項 1 または 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記受付手段は、前記詳細画面から、クエリ文字列として `SearchResult` を含む URL の表示要求を受付けた場合に、前記検索結果一覧画面に戻る操作を受付けること、
を特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれか 1 つに記載の情報処理装置。

30

【請求項 5】

情報処理装置と、前記情報処理装置とネットワークで接続されるクライアント装置とを備える情報処理システムにおいて、
前記クライアント装置は、
検索条件を入力する検索条件入力画面と、検索結果一覧画面と、前記検索結果一覧画面から選択された一部の検索結果に関する詳細情報を示す詳細画面を表示器に表示させる第 2 表示制御手段と、
前記検索条件入力画面から入力された検索条件を記憶する記憶手段と、
前記詳細画面から前記検索結果一覧画面に戻る操作を受付ける第 2 受付手段と、
を備え、
前記情報処理装置は、
前記検索条件入力画面で入力された前記検索条件を、前記クライアント装置から受付ける検索条件受付手段と、
受付けた前記検索条件によって検索処理を行う検索手段と、
検索結果を前記検索結果一覧画面に表示させる表示制御手段と、
前記検索結果一覧画面において一部の前記検索結果に対する選択を受付けた場合に、前記詳細画面を表示させる詳細画面表示手段と、
前記詳細画面から、前記詳細情報の変更を受付ける変更受付手段と、

40

50

前記クライアント装置から、前記詳細画面から前記検索結果一覧画面に戻る操作を受付ける受付手段と、

を備え、

前記検索手段は、前記受付手段が前記戻る操作を受付けた場合に、前記クライアント装置の前記記憶手段が記憶する前記検索条件を用いて検索処理を行い、

前記表示制御手段は、前記検索手段が行った検索結果を、前記検索結果一覧画面に表示させること、

を特徴とする情報処理システム。

【請求項 6】

情報処理装置において、

10

検索条件入力画面から、検索条件を受付けるステップと、

受付けた前記検索条件によって検索処理を行うステップと、

検索結果の一覧を検索結果一覧画面に表示させるステップと、

前記検索結果一覧画面において一部の前記検索結果に対する選択を受付けた場合に、前記一部の検索結果に関する詳細情報を示す詳細画面を表示させるステップと、

前記詳細画面から前記詳細情報の変更を受付けるステップと、

前記詳細画面から前記検索結果一覧画面に戻る操作を受付けるステップと、

前記戻る操作を受付けた場合に、直前に受付けた前記検索条件を用いて検索処理を行うステップと、

前記検索処理の検索結果を、前記検索結果一覧画面に表示するステップと、

20

をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明の実施形態は、情報処理装置、情報処理システムおよびプログラムに関する。

【背景技術】

【0002】

従来、Web上で行われる検索処理は、ユーザがWebページ上で検索の条件を入力して、検索ボタンをクリックすると、検索結果の一覧が表示される。検索結果の一覧のうち一つを選択して詳細画面を開き、その詳細画面においてデータの更新を行った後、ブラウザの「戻る」ボタンによって検索結果一覧画面に戻ると、単に前回の検索結果の一覧が表示されているだけであって、詳細画面におけるデータの更新は反映されない。

30

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

このような場合に、従来技術においては、再度同一の検索条件で検索を行ったり、リロードしたりして、同一の検索条件の検索結果一覧にデータの更新を反映させる必要があり、手間がかかるという課題があった。

【課題を解決するための手段】

【0004】

40

実施形態の情報処理装置は、検索条件受付手段と、検索手段と、表示制御手段と、詳細画面表示手段と、変更受付手段と、受付手段と、を備える。検索条件受付手段は、検索条件入力画面から、検索条件を受付ける。検索手段は、受付けた前記検索条件によって検索処理を行う。表示制御手段は、検索結果を検索結果一覧画面に表示させる。詳細画面表示手段は、前記検索結果一覧画面において一部の前記検索結果に対する選択を受付けた場合に、前記一部の検索結果に関する詳細情報を示す詳細画面を表示させる。変更受付手段は、前記詳細画面から前記詳細情報の変更を受付ける。受付手段は、前記詳細画面から前記検索結果一覧画面に戻る操作を受付ける。前記検索手段は、さらに、前記受付手段が前記戻る操作を受付けた場合に、前記検索条件受付手段が直前に受付けた前記検索条件を用いて検索処理を行う。前記表示制御手段は、さらに、前記検索手段が行った検索結果を、前

50

記検索結果一覧画面に表示させる。

【0005】

実施形態の情報処理システムは、情報処理装置と、前記情報処理装置とネットワークで接続されるクライアント装置とを備える。前記クライアント装置は、第2表示制御手段と、記憶手段と、第2受付手段とを備える。第2表示制御手段は、検索条件を入力する検索条件入力画面と、検索結果一覧画面と、前記検索結果一覧画面から選択された一部の検索結果に関する詳細情報を示す詳細画面を表示器に表示させる。記憶手段は、前記検索条件入力画面から入力された検索条件を記憶する。第2受付手段は、前記詳細画面から前記検索結果一覧画面に戻る操作を受付ける。前記情報処理装置は、検索条件受付手段と、検索手段と、表示制御手段と、詳細画面表示手段と、変更受付手段と、受付手段と、を備える。検索条件受付手段は、前記検索条件入力画面で入力された前記検索条件を、前記クライアント装置から受付ける。検索手段は、受付けた前記検索条件によって検索処理を行う。表示制御手段は、検索結果を前記検索結果一覧画面に表示させる。詳細画面表示手段は、前記検索結果一覧画面において一部の前記検索結果に対する選択を受付けた場合に、前記詳細画面を表示させる。変更受付手段は、前記クライアント装置から、前記詳細情報の変更を受付ける。受付手段は、前記クライアント装置から、前記詳細画面から前記検索結果一覧画面に戻る操作を受付ける。前記検索手段は、さらに、前記受付手段が前記戻る操作を受付けた場合に、前記クライアント装置の前記記憶手段が記憶する前記検索条件を用いて検索処理を行う。前記表示制御手段は、さらに、前記検索手段が行った検索結果を、前記検索結果一覧画面に表示させる。

10

20

【0006】

実施形態のプログラムは、情報処理装置において、検索条件入力画面から、検索条件を受付けるステップと、受付けた前記検索条件によって検索処理を行うステップと、検索結果の一覧を検索結果一覧画面に表示させるステップと、前記検索結果一覧画面において一部の前記検索結果に対する選択を受付けた場合に、前記一部の検索結果に関する詳細情報を示す詳細画面を表示させるステップと、前記詳細画面から前記詳細情報の変更を受付けるステップと、前記詳細画面から前記検索結果一覧画面に戻る操作を受付けるステップと、前記戻る操作を受付けた場合に、直前に受付けた前記検索条件を用いて検索処理を行うステップと、前記検索処理の検索結果を、前記検索結果一覧画面に表示するステップと、をコンピュータに実行させる。

30

【図面の簡単な説明】

【0007】

【図1】図1は、本実施の形態にかかる情報処理システムの構成を示すブロック図である。

【図2】図2は、Webサーバのハードディスク構成を示すブロック図である。

【図3】図3は、クライアント装置のハードディスク構成を示すブロック図である。

【図4】図4は、クライアント装置の機能的構成を示す機能ブロック図である。

【図5】図5は、Webサーバの機能的構成を示す機能ブロック図である。

【図6】図6は、検索条件入力画面の一例を示す図である。

【図7】図7は、検索結果一覧画面の一例を示す図である。

40

【図8】図8は、詳細画面の一例を示す図である。

【図9】図9は、更新された詳細画面の一例を示す図である。

【図10】図10は、更新された検索結果一覧画面の一例を示す図である。

【図11】図11は、Webサーバが実行する検索処理の手順を示すフローチャートである。

【発明を実施するための形態】

【0008】

図1は、本実施の形態にかかる情報処理システム1の構成を示すブロック図である。図1に示すように、情報処理システム1は、Webサーバ2と、クライアント装置3a、3b、3c…（以降、特に限定しない場合はクライアント装置3と称する）とが、インター

50

ネット等のネットワークNによって接続されている。

【0009】

本実施の形態では、本実施の形態のプログラムが、Webブラウザを利用するグループウェアに組み込まれて使用される場合について説明する。一般的に、グループウェアでは、掲示板や回覧板のようにWebサーバ2上に文書をアップロードすることができる。また、これら文書が、宛先のユーザによって確認、承認されたか否かを、送り先のユーザがグループウェア上で確認できる機能が備えられている。

【0010】

Webサーバ2は、ネットワークNにアクセスしたクライアント装置3のブラウザの要求に応じてWebページを構成するデータをクライアント装置3に送信する。

10

【0011】

図2は、Webサーバ2のハードウェア構成を示すブロック図である。図2に示すように、Webサーバ2は、CPU20などの制御装置と、ROM12やRAM13等の記憶装置と、プログラムや各種ファイルを記憶するHDD(Hard Disk Drive)18やCDドライブ装置(不図示)などの記憶装置と、液晶ディスプレイなどの表示器17と、キーボード15やマウス16などの入力装置とがバス19で接続されており、通常のコンピュータを利用したハードウェア構成となっている。また、Webサーバ2は、通信I/F14とネットワークN(図1参照)とを介して接続されるクライアント装置3と相互に通信を行うことが可能となっている。

【0012】

20

図2において、ROM12は、CPU20が実行する各種プログラムや各種データ、および本実施の形態のプログラムを記憶している。RAM13は、CPU20が各種プログラムを実行する際に一時的にデータやプログラムを記憶するワークエリアとして機能する。CPU20は、ROM12から本実施の形態のプログラムを読み出して、RAM13に展開して実行することにより、Webサーバ2を制御する制御部21(図5参照)を主記憶装置上に生成する。

【0013】

また、HDD18は、ネットワークNを介してクライアント装置3からアップロードされる文書などを格納するための文書管理フォルダFを備えている。

【0014】

30

クライアント装置3は、Webサーバ2からWebページを構成する複数のファイルを受信して、ダウンロードした情報をウィンドウ上に表示するブラウザ機能を有している。

【0015】

図3は、クライアント装置3のハードディスク構成を示すブロック図である。図3に示すように、クライアント装置3は、CPU30などの制御装置と、ROM42やRAM43等の記憶装置と、プログラムや各種ファイルを記憶するHDD48やCDドライブ装置(不図示)などの記憶装置と、液晶ディスプレイなどの表示器47と、キーボード45やマウス46などの入力装置とがバス49で接続されており、通常のコンピュータを利用したハードディスク構成となっている。また、クライアント装置3は、通信I/F44とネットワークN(図1参照)とを介して接続されるWebサーバ2と相互に通信を行うことが可能となっている。

40

【0016】

ROM42は、CPU30が実行する各種プログラムや各種データ、および本実施の形態のプログラムを記憶している。RAM43は、CPU30が各種プログラムを実行する際に一時的にデータやプログラムを記憶するワークエリアとして機能する。CPU30は、ROM42から本実施の形態のプログラムを読み出して、RAM43に展開して実行することにより、クライアント装置3を制御する制御部31(図4参照)を主記憶装置上に生成する。

【0017】

また、HDD48は、クライアント装置3において入力された検索条件をクッキーとし

50

て保存しておくクッキー格納フォルダCを備えている。

【0018】

図4は、クライアント装置3の機能的構成を示す機能ブロック図である。図4に示すように、制御部31は、受信部32と、表示制御部33と、入力受付部34と、送信部35と、を主に備えている。

【0019】

受信部32は、Webサーバ2からWebサイトの表示データを受信する。

【0020】

表示制御部33は、第2表示制御手段として機能し、受信部32が受信した表示データを用いて、検索条件の入力を受付ける検索条件入力画面4（図6参照）、検索結果を一覧表示する検索結果一覧画面5（図7参照）、検索結果の一部についてその詳細情報を示す詳細画面6（図8参照）などの各種画面を表示器47に表示させる。

10

【0021】

入力受付部34は、表示器47に表示される各種画面に対する選択操作や入力操作などを受付ける。入力受付部34は、検索条件入力画面4において入力された検索条件を、クッキー格納フォルダCに格納する。

【0022】

また、入力受付部34は、第2受付手段として機能し、詳細画面6の「戻る」ボタン6bまたは、ブラウザの「戻る」ボタン6c（図8参照）がクリックされた場合に、詳細画面6から検索結果一覧画面5に戻る操作を受付ける。

20

【0023】

送信部35は、入力受付部34が受付けた選択や入力を、通信I/F44およびネットワークNを介してWebサーバ2に送信する。また、送信部35は、クッキー格納フォルダCに保存された検索条件をWebサーバ2に送信する。

【0024】

図5は、Webサーバ2の機能的構成を示す機能ブロック図である。図5に示すように、制御部21は、受付部23と、検索部24と、表示制御部22と、を主に備えている。

【0025】

表示制御部22は、クライアント装置3に検索条件入力画面4や、検索結果一覧画面5や、詳細画面6の表示データを送信して、クライアント装置3の表示器47に各画面を表示させる。

30

【0026】

また、表示制御部22は、表示制御手段として機能し、検索部24による検索結果を検索結果一覧画面5に表示させる。さらに、表示制御部22は、詳細画面表示手段として機能し、受付部23が受付けた一部の検索結果に関する詳細情報を表示する詳細画面6をクライアント装置3に表示させる。

【0027】

受付部23は、検索条件入力画面4や、検索結果一覧画面5や、詳細画面6に対してクライアント装置3から入力または選択された情報を受信して受付ける。

【0028】

より詳細には、受付部23は、検索条件受付手段として機能し、検索条件入力画面4から入力され、クライアント装置3の送信部35から送信された検索条件を受信して、受付ける。

40

【0029】

また、受付部23は、受付手段として機能し、詳細画面6において「戻る」ボタン6bがクリックされた場合に、詳細画面6から検索結果一覧画面5に戻る操作を受付ける。

【0030】

さらに、受付部23は、選択受付手段として機能し、クライアント装置3において検索結果一覧画面5の一部の検索結果が選択された場合に、この検索結果に対する選択を受付ける。

50

【0031】

また、受付部23は、変更受付手段として機能し、詳細画面6から、詳細情報の変更を受付ける。

【0032】

検索部24は、受付部23がクライアント装置3から受付けた検索条件を用いて、文書管理フォルダF内の文書を検索する検索処理を行う。また、検索部24は、受付部23が詳細画面6から検索結果一覧画面5に戻る操作を受付けた場合に、受付部23が直前に受付けた検索条件を用いて検索処理を行う。より具体的には、検索部24は、クライアント装置3のクッキー格納フォルダCに保存されている検索条件を、直前に受付けた検索条件として用いて検索処理を行う。

10

【0033】

次に、図6ないし図10を参照して、表示制御部22がクライアント装置3の表示器47に表示させる各画面について説明する。

【0034】

図6は、検索条件入力画面4の一例を示す図である。検索条件入力画面4は、検索条件を入力または選択するための画面である。図6に示すように、検索条件入力画面4では、文書を作成した作成者をテキストボックスから入力したり、文書を作成した営業所や店舗の場所や、承認待ちや承認済などの文書のステータスをドロップダウン式のリストから選択したりして、検索条件を入力または選択することができる。

【0035】

入力受付部34は、検索条件入力画面4において、テキストボックスに対して入力された単語や、ドロップダウンリストにおいて選択された項目を識別する識別番号などを、検索条件として受付けて、クッキー格納フォルダCに保存する。

20

【0036】

検索条件入力画面4のURLとしては、一例として「http://web_server/approve/search.aspx」とする。ここで、場所は「関東」、ステータスは「承認待ち」として検索条件を選択し、検索ボタン4aをクリックすると、クライアント装置3の入力受付部34は検索条件を受付けて、送信部35はWebサーバ2に検索条件を送信する。すると、Webサーバ2の受付部23は検索条件を受付けて、検索部24は、受付けた検索条件を用いて検索処理を行う。また、表示制御部22は、クライアント装置3の表示器47に、図7に示すような検索結果一覧画面5を表示させる。

30

【0037】

図7は、検索結果一覧画面5の一例を示す図である。検索処理を行った後に表示される検索結果一覧画面5のURLとしては、検索条件入力画面4のURLに、検索結果であることを示すクエリ文字列「SearchResult=true」を加えて、http://web_server/approve/search.aspx?SearchResult=trueとする。

【0038】

図7に示すように、検索結果一覧画面5には、「関東」および「承認待ち」という検索条件で検索された文書が一覧表示される。各文書には、各々の文書を識別する識別番号（ID）が対応付けられている。例えば、文書A1にはID=1、文書A2にはID=2、文書A3にはID=3、文書A4にはID=4と、ID値がそれぞれの文書に付与されている。

40

【0039】

また、検索結果一覧画面5では、各文書に対して、各文書に関する詳細画面6のURLがリンクされている。例えば、ID=1の文書A1に対しては、文書A1に関する詳細画面6のURLが「http://web_server/approve/disppform.aspx?ID=1」としてリンクされている。

【0040】

検索結果一覧画面5において、文書A1のリンクをクリックして選択すると、入力受付部34はこの選択操作を受付けて、送信部35はリンク先のURLをWebサーバ2に送

50

信する。Webサーバ2の受付部23は、リンク先のURLを受付ける。即ち受付部23は、検索結果一覧画面5において、検索結果の一部として文書A1が選択されたことを受付ける。そしてWebサーバ2の表示制御部22は、受付けたURLに応じて文書管理フォルダF内の文書A1の内容を表示する詳細画面6の表示データを生成し、クライアント装置3に送信する。クライアント装置3の受信部32はWebサーバ2から詳細画面6の表示データを受信して、図8に示すような文書A1に関する詳細画面6を表示器47に表示させる。

【0041】

図8は、文書A1に関する詳細画面6の一例を示す図である。図8に示すように、詳細画面6には、文書の本文などの詳細な情報が表示される。ID=1の文書A1に関する詳細画面6のURLとしては、上述のように、「http://web_server/approve/dispform.aspx?ID=1」となる。

10

【0042】

ここでWebサーバ2の表示制御部22は、検索結果一覧画面5から詳細画面6に移行する場合に、詳細画面6のURLに、直前に表示していた画面のURL情報として検索結果一覧画面5のURLを加えることとする。

【0043】

一般的に、戻る操作に対する移行先（戻り先）のWebページのURLは、クエリ文字列「PreURL」を用いて設定することができる。即ち、クエリ文字列「PreURL」以降に、詳細画面6の「戻る」ボタン6bをクリックした場合に移行するWebページのURLを加えることで、戻り先のWebページを指定することができる。

20

【0044】

そこで、Webサーバ2の表示制御部22は、詳細画面6に移行する場合に、詳細画面6のURLに、戻り先を示すクエリ文字列「PreURL」として、検索結果一覧画面5のURL「http://web_server/approve/search.aspx?SearchResult=true」を加える。従って、文書A1に関する詳細画面6のURLは、「http://web_server/approve/dispform.aspx?ID=1&PreURL=http://web_server/approve/search.aspx?SearchResult=true」となる。

【0045】

また、図8に示すように、詳細画面6には、この文書内容についてユーザが承認するための承認ボタン6aが設けられている。ユーザが承認ボタン6aをクリックすると、クライアント装置3の入力受付部34は承認する旨の指示を受付けて、送信部35は承認する指示をWebサーバ2に送信する。そして、Webサーバ2の受付部23は承認する指示を受付けて、詳細情報の一部である文書のステータスを変更する指示を受付ける。そして、Webサーバ2において文書のステータスを「承認済」に変更する処理が行われた後、表示制御部22によって「承認済」に対応する詳細画面6の表示データが送信される。クライアント装置3の受信部32はこの表示データを受信して、表示制御部33はこの表示データに基づいて、図9に示すように詳細画面6を更新表示する。

30

【0046】

図9は、更新された文書A1に関する詳細画面6の一例を示す図である。図9に示すように、文書A1のステータスは「承認済」と更新される。

40

【0047】

また、図8、図9に示すように、詳細画面6には、検索結果一覧画面5に戻るための「戻る」ボタン6bが設けられている。ユーザが「戻る」ボタン6bをクリックすると、クライアント装置3の入力受付部34は、詳細画面6から検索結果一覧画面5に戻る旨の指示を受付けて、送信部35はこの指示をWebサーバ2に送信する。すると、Webサーバ2の受付部23は、クエリ文字列「PreURL」以降で指定されているPreURL=http://web_server/approve/search.aspx?SearchResult=true、即ち、検索結果一覧画面5に移行させる旨の要求を受付ける。

【0048】

このように、受付部23が、クエリ文字列として「SearchResult」を含むURLの表示

50

要求を受付けた場合、受付部 2 3 は、この要求が、詳細画面 6 から検索結果一覧画面 5 に戻る操作であると判定する。この場合、検索部 2 4 は、クッキー格納フォルダ C に保存された前回の検索条件を用いて検索処理を自動的に実行する。

【0049】

例えば、検索部 2 4 は、クッキー格納フォルダ C に「関東」と「承認待ち」という前回の検索条件が保存されている場合に、この検索条件を用いて文書管理フォルダ F 内の文書を検索する。上述のように、文書 A 1 は詳細画面 6 においてステータスが「承認済」と変更されたため、「承認待ち」という検索条件には適合しなくなる。その結果、図 7 で示した前回の検索結果のうち、文書 A 1 以外の文書 A 2、A 3、A 4 が新たな検索結果として得られることとなる。表示制御部 2 2 は、この新たな検索結果を表示した検索結果一覧画面 5 を、「PreURL」以降が示す URL のページの表示データとしてクライアント装置 3 に送信し、表示器 4 7 に表示させる。

10

【0050】

図 10 は、更新された検索結果一覧画面 5 の一例を示す図である。図 10 に示すように、詳細画面 6 (図 9 参照) で文書 A 1 を「承認済」と変更した場合、「戻る」ボタン 6 b によって検索結果一覧画面 5 に戻った場合に、文書 A 1 を検索結果から除外することができる。これにより、ユーザは「戻る」ボタン 6 b をクリックするだけで最新の検索結果を得ることができ、文書の閲覧や承認の作業などをスムーズに行うことができる。

【0051】

次に、Webサーバ 2 が実行する検索処理の手順について図 11 を用いて説明する。図 11 は、Webサーバ 2 が実行する検索処理の手順を示すフローチャートである。

20

【0052】

まず、Webサーバ 2 は、URL に `http://web_server/approve/search.aspx` を含む Web ページへの移行を受付けたか否か判定する (ステップ S 1)。即ち、グループウェアのアプリケーション上で検索条件入力画面 4 へ移行するボタン (不図示) がクリックされた場合、または、詳細画面 6 において「戻る」ボタン 6 b がクリックされた場合に、移行先の URL には、`http://web_server/approve/search.aspx` が含まれる。

【0053】

次に、リンク先の URL がクエリ文字列「SearchResult」を含んでいるか否か判定する (ステップ S 2)。URL にクエリ文字列「SearchResult」が含まれない場合 (ステップ S 2: No) には、詳細画面 6 から戻る場合ではなく、検索結果一覧画面 5 を初回表示する場合である。この場合、Webサーバ 2 は、クッキー格納フォルダ C に保存されている検索条件を消去する (ステップ S 3)。そして、表示制御部 2 2 は、URL が「`http://web_server/approve/search.aspx`」である検索条件入力画面 4 をクライアント装置 3 の表示器 4 7 に表示 (初回表示) させる (ステップ S 4)。

30

【0054】

次に、受付部 2 3 は、検索条件入力画面 4 において入力または選択された検索条件を受付ける (ステップ S 5)。検索部 2 4 は、受付けた検索条件を用いて検索処理を行う (ステップ S 6)。そして、検索部 2 4 は、検索条件をクッキー格納フォルダ C に保存する (ステップ S 7)。

40

【0055】

そして、表示制御部 2 2 は、検索結果一覧画面 5 の表示データをクライアント装置 3 に送信して、クライアント装置 3 の表示器 4 7 に検索結果一覧画面 5 を表示させる (ステップ S 8)。

【0056】

その後、検索結果一覧画面 5 において、一部の検索結果である文書が選択されたか否かを判定する (ステップ S 9)。一部の文書が選択されない場合 (ステップ S 9: No) は、選択されるまでステップ S 9 で入力待ちをする。一部の文書が選択された場合 (ステップ S 9: Yes) には、選択された文書に対する詳細画面 6 を表示する (ステップ S 10)。

50

【0057】

次に、Webサーバ2は、詳細画面6において「戻る」ボタン6bがクリックされたか否か判定する（ステップS11）。「戻る」ボタン6bがクリックされない場合（ステップS11：No）は、クリックされるまで入力待ちする（ステップS11）。

【0058】

「戻る」ボタン6bがクリックされた場合（ステップS11：Yes）には、ステップS2に移行する。「戻る」ボタン6bがクリックされた場合（ステップS11：Yes）には、上述のように、リンクのURLはクエリ文字列「SearchResult」を含んでいる（ステップS2：Yes）。この場合にWebサーバ2は、詳細画面6から検索結果一覧画面5に戻る操作であると判定し、直前の検索条件を用いて検索処理を行う。

10

【0059】

即ち、Webサーバ2は、クッキー格納フォルダCに、検索条件が保存されているか確認する（ステップS12）。保存されていない場合（ステップS12：No）には、ステップS4に移行し、検索条件を受付けて（ステップS5）検索処理を行う（ステップS6）。検索条件が保存されている場合（ステップS12：Yes）には、クッキー格納フォルダCに保存されている検索条件をクライアント装置3から受付ける（ステップS13）。そして、受付けた検索条件を用いて検索処理を行い（ステップS6）、検索結果一覧画面5をクライアント装置3の表示器47に表示させる（ステップS8）。以降、同様の処理を繰り返す。

【0060】

20

以上説明したとおり、本実施形態によれば、詳細画面6から検索結果一覧画面5に戻る場合に、前回の検索条件で検索処理を行うので、最新の検索結果を自動的に表示させることができる。

【0061】

本実施形態のWebサーバ2で実行されるプログラムは、上述した各部（表示制御部22、受付部23、検索部24）を含むモジュール構成となっており、実際のハードウェアとしてはCPU（プロセッサ）が上記記憶媒体からプログラムを読み出して実行することにより上記各部が主記憶装置上にロードされ、表示制御部22、受付部23、検索部24が主記憶装置上に生成されるようになっている。

【0062】

30

また、本実施形態のクライアント装置3で実行されるプログラムは、上述した各部（受信部32、表示制御部33、入力受付部34、送信部35）を含むモジュール構成となっており、実際のハードウェアとしてはCPU（プロセッサ）が上記記憶媒体からプログラムを読み出して実行することにより上記各部が主記憶装置上にロードされ、受信部32、表示制御部33、入力受付部34、送信部35が主記憶装置上に生成されるようになっている。

【0063】

尚、本実施形態のWebサーバ2およびクライアント装置3で実行されるプログラムは、インストール可能な形式又は実行可能な形式のファイルでCD-ROM、フレキシブルディスク（FD）、CD-R、DVD（Digital Versatile Disk）等のコンピュータで読み取り可能な記録媒体に記録されて提供されてもよい。

40

【0064】

また、本実施形態のWebサーバ2およびクライアント装置3で実行されるプログラムを、インターネット等のネットワークに接続されたコンピュータ上に格納し、ネットワーク経由でダウンロードさせることにより提供するように構成しても良い。また、本実施形態Webサーバ2およびクライアント装置3で実行されるプログラムをインターネット等のネットワーク経由で提供または配布するように構成しても良い。また、本実施形態のWebサーバ2およびクライアント装置3で実行されるプログラムを、ROM等に予め組み込んで提供するように構成してもよい。

【0065】

50

尚、一例として、本実施の形態の情報処理システム 1 を流通システムにおいて適用するとしてもよい。即ち、系列店舗の本部に設ける本部サーバとして Web サーバ 2 を用いて、各店舗には、ストアサーバとしてクライアント装置 3 (3 a、3 b、3 c …) をそれぞれ設けるとしてもよい。このように本実施の形態の情報処理システム 1 を適用し、例えば本部と系列店舗間の売上や販売に関連する連絡などを行うとしてもよい。

【0066】

また、上述では、詳細画面 6 の「戻る」ボタン 6 b がクリックされた場合について検索処理を行うとしたが、ブラウザの「戻る」ボタン 6 c (図 8 参照) がクリックされた場合にも、同様の検索処理を行って最新の検索結果を反映した検索結果一覧画面 5 に戻るとしてもよい。

10

【符号の説明】

【0067】

- 1 情報処理システム
- 2 Web サーバ
- 3 (3 a、3 b、3 c) クライアント装置
- 4 検索条件入力画面
- 5 検索結果一覧画面
- 6 詳細画面
- 6 a 承認ボタン
- 6 b、6 c 「戻る」ボタン
- N ネットワーク
- C クッキー格納フォルダ
- F 文書管理フォルダ

20

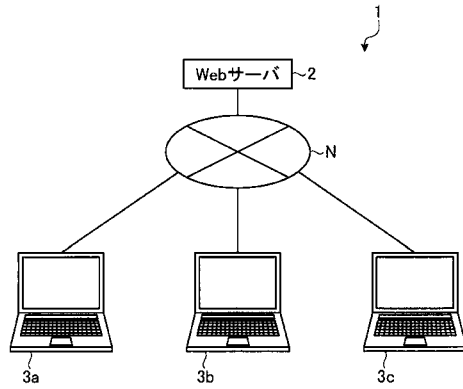
【先行技術文献】

【特許文献】

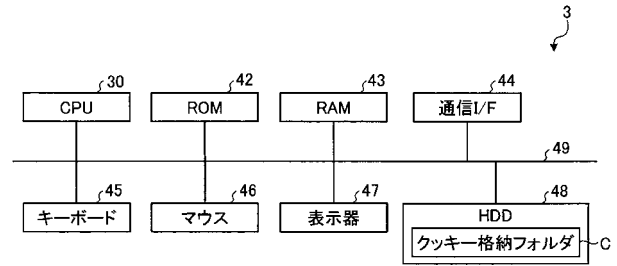
【0068】

【特許文献 1】特開 2006-277135 公報

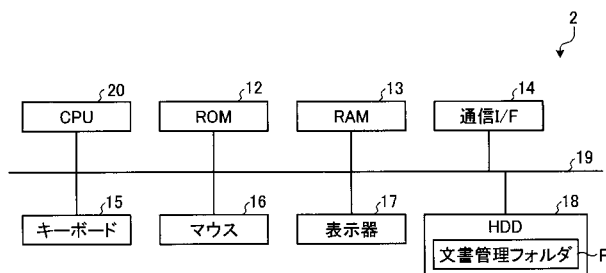
【図 1】



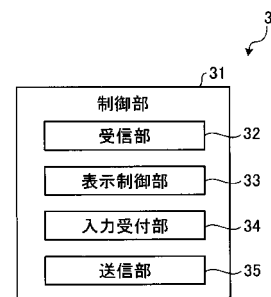
【図 3】



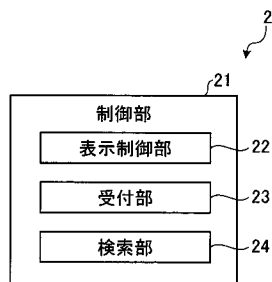
【図 2】



【図 4】



【図 5】



【図 7】

Figure 7 is a screenshot of a web browser displaying a search result page 5. The address bar shows the URL: `http://web_server/approve/search.aspx?SearchResult=true`. The page title is '検索結果一覧画面' (Search Result List Screen). Below the title, the search condition is '検索条件: 関東 AND 承認待ち' (Search condition: Kanto AND Awaiting approval). The search results are displayed in a table:

	作成日	作成者	題名	ステータス
A1	8月1日	〇〇店店長	XXXXXXXXXX	承認待ち
A2	8月1日	△△店店長	XXXXXXXXXX	承認待ち
A3	8月2日	××店店長	XXXXXXXXXX	承認待ち
A4	8月2日	〇〇店店長	XXXXXXXXXX	承認待ち

【図 6】

Figure 6 is a screenshot of a web browser displaying a search condition input screen 4. The address bar shows the URL: `http://web_server/approve/search.aspx`. The page title is '検索条件入力画面' (Search Condition Input Screen). The screen contains input fields for '作成者' (Creator), '場所' (Location) set to '関東', and 'ステータス' (Status) set to '承認待ち'. There are buttons for '検索' (Search) and '作成中' (In progress).

【図 8】

Figure 8 is a screenshot of a web browser displaying a detailed view screen 6. The address bar shows the URL: `http://web_server/approve/disppform.aspx?ID=1&PreURL=http://web...`. The page title is '詳細画面' (Detailed View Screen). It shows a table with columns for creation date, creator, title, and status. Below the table is a text area for '本文' (Main text). At the bottom are buttons for '承認する' (Approve) and '検索結果一覧画面に戻る' (Return to Search Result List Screen).

【図 9】

6

← → http://web_server/approve/disppform.aspx?ID=1&PreURL=http://web...

詳細画面

作成日	作成者	題名	ステータス
8月1日	〇〇店長	XXXXXXXXXX	承認済

本文

承認する 6a 検索結果一覧画面に戻る 6b

【図 10】

5

← → http://web_server/approve/search.aspx?SearchResult=true

検索結果一覧画面

検索条件: 関東 AND 承認待ち

検索結果

	作成日	作成者	題名	ステータス
A2	8月1日	△△店長	XXXXXXXXXX	承認待ち
A3	8月2日	××店長	XXXXXXXXXX	承認待ち
A4	8月2日	〇〇店長	XXXXXXXXXX	承認待ち

【図 11】

